

Ensalada

スタジオイリス通信

Vol.2

Ensalada(エンサラダ) - サラダの意味

特集：フラメンコとの出会い

フラメンコに出会うまで、相当遠回りをした。20歳くらいの頃から興味があったにも関わらず、今のように情報もなく身近に見る機会もほとんどなかったの、いろんなダンス、芝居等のにめり込んでいて、なんとなく疎遠のままであった。なにしろ夢中になることが多過ぎて忙しかったのである。恋に夢中になったりした時期もあったが・・・。

なぜか私が新しいことを始める度にそれは後に流行り、(先見の明があるのかしら?)しかし流行が来るとなんだかつまらなくなったり、ピンとこなくなったりで、ちょうどそんな時だったように思う。アントニオ・ガティスの来日公演を観た。そう、この公演が、私をフラメンコに向かわせたきっかけだったように思う。自分探しには心の叫びに耳を傾けなさいなんて言われているけれど、何か自分に合ったことをやりたいと求め続けていると、遅かれ早かれそれはちゃんとやって来るのである。(しかし、早いに越したことはないが)この時ばかりはもう他のことは一切どうでもよくなった。フラメンコをやりたいという気持ちだけである。やがてこの気持ちは渡西したいという気持ちに変わり全てを捨てる羽目になる。すなわち嵌まったわけである。しかしフラメンコに関しての私の先見の明は?(静かなブームとは言われているが・・・?)



「最愛の恩師ラウルとのレッスン風景」

最初の渡西で出会ったラウルは、私に「目からウロコ」のレッスンをしてくれた恩師である。ラウルのおかげで現在の私があると云っても過言ではないくらい、私を教え導いてくれた。1995年若くして他界。

お勧めフラメンコCD

「SOLO COMPAS」ソロ コンパス シリーズ(スペイン人アーティスト版)レッスン用CD

お勧めアーティスト

サラ・バラス、ラ・ジェルバブエナ(若手実力派の女性舞踊手)

ホアキン・コルテス(2月に来日公演)フラメンコをメジャーにできるかどうか

お勧めコンサート

「パコ・デ・ルシア セクステット」天才パコのフラメンコギター(5月来日公演)

フィエスタ・デ・イリス Vol.2 鴨下和美フラメンコ教室発表会開催

1998年12月13日(日)江戸川区総合文化センター小ホール

華麗な衣装に身を包み、メイクで希望の顔になり、髪に花を飾ったら、そこに居るのはもう一人のわたし。

とフラメンコ女、の一丁上がり!今から入会しても間に合いますよ。新入会者募集・入会随時

和美のワンポイントエクササイズ

ブラッソ(腕)の使い方:腕は二の腕から動かすのではなく、腕の付け根から使う。腕を持って行きたい方向に体(ウエストから上)を向ける、すなわちウエストを左右にひねって使う。ウエストも締め動きに立体感も出て一石二鳥。